

内 容

. 総括研究報告

大規模疫学調査による、認知症の発症促進因子および抑制因子の検索に関する研究

研究代表者 名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科教授 下方浩史

. 分担研究報告

1. 地域住民大規模コホートによる認知症の発症促進因子および抑制因子の検索
- 社会心理指標と認知機能低下との関連研究および追跡調査の実施

研究分担者 名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科教授 下方浩史

2. 地域在住中高年者における認知機能障害に関する記述的統計と認知機能障害と医学的・身体的所見との関連の横断的検討

研究分担者 愛知淑徳大学健康医療科学部教授 安藤富士子

3. 60歳以上男女での食品群・栄養素等摂取量と低認知機能得点の横断的関連

研究分担者 国立長寿医療研究センターNILS-LSA 活用研究室長 大塚 礼

4. 中高年者の知能の加齢変化: 12年間の縦断的検討

研究協力者 国立長寿医療研究センターNILS-LSA 活用研究室研究員

西田裕紀子

5. 検証コホート研究: 都市近郊地域在住高齢者における認知症発症要因に関する研究

研究分担者 国立長寿医療研究センター自立支援システム開発室長

島田裕之

6. 農山村地域在住の高齢者を対象とした認知機能の縦断的变化の検討

研究分担者 東京都健康長寿医療センター東京都老人総合研究所研究部長

吉田英世

7. 地域在住高齢者の認知症による要支援・要介護認定に關与する初年度要の解析

研究分担者 金沢医科大学高齢医学教授 森本茂人

8. 地域在宅中高齢者の認知機能・神経学的所見の長期縦断研究 - 離島と過疎地域の比較検討 -

研究分担者 京都府立医科大学北部医療センター院長 中川正法

. 研究成果の刊行に関する一覧表

. 研究成果の刊行物・別刷